

このたびは、AudioComm® 製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にご使用ください。また、お読みになった後も、ご使用時にいつでも見られるよう大切に保管してください。

## 免責事項 下記の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

- 弊社の責任によらない製品の損傷や、破損、または改造による故障や不具合
- 本製品によって生じたデータやプログラムの消失または破損
- 本製品のために費やした時間及び経費
- 本製品を運用した結果もたらされた損害
- 本製品によりもたらされた、直接的、間接的な効果及び利益の損失
- 本製品をご使用になって生じたあらゆる結果及び、直接的、間接的なシステム、機器及びその他の異常

## 安全上のご注意

電気製品は正しく取り扱うことにより、安全にお使いいただけます。間違った使いかたは火災や感電による人身事故につながる可能性があります。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

**警告** 以下を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されますので必ずお守りください。

- 万一、煙が出ている、変なにおいや音があるなどの異常を感知したら、すぐに電源を切り、使用を中止する。乾電池が入っているときは本機から取り外す
  - ・そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
  - ・煙が出なくなるのを確認して販売店または弊社お客様相談室までご連絡ください。
- 万一、内部に異物や水などが入った場合は、使用を中止する
  - ・そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
  - ・販売店または弊社お客様相談室までご連絡ください。
- 本機を分解、修理、改造しない
  - ・火災・感電の原因となります。
- 雷が鳴り始めたら、すぐに使用を中止する
  - ・落雷や感電の原因となります。
- 水のかかる場所や湿気のある場所で使わない
  - ・感電や故障の原因となります。
- 本機の上に、花瓶などの水が入ったものや、火のついたロウソクなどを置かない
  - ・火災・感電の原因となります。
- 取り外した乾電池は、小さなお子様に触らせない
  - ・乾電池は幼児の手の届かないところに保管してください。
- 点灯中のライトを至近距離から直視しない
  - ・視力障害の原因となるおそれがあります。
- 本機を布団などで覆わない
  - ・熱がこもってケースが変形したり、火災の原因になることがあります。

**注意** 以下を無視して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする可能性が想定されますので十分ご注意ください。

- 乾電池を挿入するときは極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意し、表示どおり正しく入れる
  - ・間違えると、乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となる場合があります。
- 指定以外の乾電池は使用しない。また、古い乾電池と新しい乾電池、種類の異なる乾電池(例：アルカリとマンガン)を一緒に使わない
  - ・乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となる場合があります。
- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所や振動が多い場所に置かない
  - ・落下による故障やけがの原因となる場合があります。
- 電磁波を発生させる機器(スマートフォン、テレビ、モニターなど)に近づけない
  - ・電磁波によりお互いの機器が干渉し、ノイズの原因となります。
- 音量を上げすぎない。長時間、大音量で聴き続けると、周囲の迷惑になったり、聴覚に悪い影響を及ぼすおそれがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かない
  - ・火災や感電の原因となる場合があります
- 落としたり、重いものをのせたりしない。また、本機に強いショックを与えたり、圧力をかけたりしない
  - ・故障や破損の原因となる場合があります。
- 窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない
  - ・故障の原因となる場合があります。
  - ・ソーラーパネルでの充電後は早めに日陰などに移動させてください。
- 長期間本機を使わないときは、安全のため必ず乾電池を取り外す
  - ・火災・液もれの原因となる場合があります。
- 発電用ハンドルはしっかりと開いてから回す。また、回すときは力を入れすぎない
  - ・ハンドルが破損したり、けがをするおそれがあります。
- USB端子に物を入れたり、金属などを当ててショートさせない
  - ・故障のおそれがあります。

## 乾電池を安全にお使いいただくために

液もれ、発熱、破裂などの事故を防ぐために、以下のことをお守りください。

**警告**

- ・火中への投入、加熱、分解をしない
- ・取り外した乾電池を幼児に触らせない
- ・ショートさせない
- ・直射日光や火などの過度の熱にさらさない

**注意**

- ・⊕⊖の表示どおりに入れる
- ・指定以外の乾電池を入れない
- ・使用推奨期限内の乾電池を使用する
- ・古い乾電池と新しい乾電池、マンガンとアルカリなど種類の異なる乾電池を一緒に入れない
- ・使い切った乾電池はすぐに取り出す
- ・しばらく使わないときは乾電池を取り外しておく

- 万一、液もれしたら、液をよく拭き取ってください。また、液が皮膚や衣類に付着した場合はすぐに大量の水で洗い流してください。
- 万一、もれた液が目に入ったときは、失明の原因となるので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。
- 使用済みの乾電池を廃棄する場合、自治体の条例などで決まりがあるときにはそれに従って廃棄してください。

## 内蔵充電電池(ニッケル水素電池：Ni-MH)について

- 本製品に内蔵されているニッケル水素電池は消耗品であり、正常に使用した場合でも経年により劣化します。
- 内蔵されているニッケル水素電池は交換できません。
- 周囲の温度が低いときなどは、持続時間が短くなります。
- ニッケル水素電池は一般ゴミとして廃棄できません。また、廃棄方法は自治体ごとに異なりますので、お住まいの自治体のルールにしたがって廃棄してください。

## スマートフォンを充電するときのご注意

- 形状の異なるコネクタを無理に端子部に押し込まないでください。付属の充電コードは、両端の端子がUSB-CとUSB-Aで、スマートフォンへの接続はUSB-Cとなります。スマートフォンがそれ以外の端子を採用している場合は、適合するコネクタ(別売)を介して接続してください。
- スマートフォンへの充電は、本機装着の乾電池または内蔵充電電池に十分な残量があるときに行なってください。充電能力は、乾電池や内蔵充電電池の電池残量によって異なります。残量が少ないときは、充電が始まらなかったり、途中で終了することがあります。
- 本機のスマートフォン充電機能は、あくまで純正の充電器が使用できない場合の一時的な利用を想定しています。日常の充電には機器付属の純正充電器をお使いください。
- 過充電にご注意ください。また、スマートフォンの充電電池部分が熱くなったり、スマートフォンに「警告」や「充電をやめてください」などと表示された場合、すぐに充電をやめてください。故障の原因となります。
- 電池残量が充分なときは使用しないでください。充電が必要な場合のみご使用ください。
- 充電が終わったら、直ちに充電コードを取り外してください。
- スマートフォンが完全に放電してしまっているときは、本機を使用しての充電はできません。その場合はスマートフォン付属の充電器を使用してください。
- 以下の行為は絶対にやめてください。スマートフォンが破損するおそれがあります。
  - ・スマートフォンに直接接続せず、充電器を経由して充電する
  - ・電池を外して充電する
- スマートフォンの一部の機種は充電できない場合があります。また、PHSには充電できません。
- 本機の使用とは関係なく、スマートフォンは何らかの原因によって電話帳や登録情報などのメモリーが突然消失してしまう危険性があります。したがってあらかじめ別の方法でバックアップをとっておかれることを強くお勧めします。本機の使用により、一時的に通話できなくなったり、メモリーが消失したりしても、当社では責任を負いかねますのでご了承のうえお使いください。

## 故障かなと思ったら

症状	チェック項目
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●給電/ライト切換スイッチが「給電」になっていませんか。ラジオを聴くときは「切」に、LEDライトを点灯させるときは「ライト」に合わせてください。</li> <li>●乾電池使用時：乾電池は正しく装着されていますか。乾電池が消耗していませんか。</li> <li>●内蔵充電電池使用時：充電電池の残量が少なくなっていないですか。</li> </ul>
音が出ない 音が小さい	<ul style="list-style-type: none"> <li>●音量が最小になっていませんか。</li> <li>●乾電池または内蔵充電電池の残量が少なくなっていないですか。</li> <li>●バンド(AMまたはFM)が正しく選択されていますか(スイッチの位置は正しいですか)。</li> </ul>
雑音が入る	<ul style="list-style-type: none"> <li>●近くでスマートフォンを使用していませんか。充電時以外はスマートフォンを本機から離してください。</li> <li>●テレビや蛍光灯の近くでAM放送を受信していませんか。テレビや蛍光灯から本機を離してください。</li> <li>●発電用ハンドルを操作していませんか(ラジオ受信中に発電用ハンドルを回すと雑音が入ることがあります)。</li> </ul>
スマートフォンの充電が始まらない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●給電/ライト切換スイッチが正しく「給電」になっていますか。</li> <li>●電源切換スイッチの選択は正しいですか。</li> <li>●乾電池または内蔵充電電池の残量が減っていませんか(電池残量が少ないときは、充電が始まらないことがあります)。</li> </ul>

## 保証書とアフターサービスについて

### 保証書について

この製品には保証書がついておりますので、お買い上げの販売店よりお受け取りください。お受け取りになった保証書は、記載内容および「販売店、お買い上げ年月日」などの記入事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

### アフターサービスについて

- 調子が悪いときは：修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。
- 保証期間中は：保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間が過ぎた場合は：修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

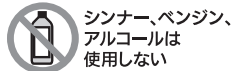
## 主な仕様

電源	乾電池：DC4.5V(単4形乾電池×3本 別売) 内蔵充電電池(ニッケル水素電池)：DC3.6V 700mAh ※手回し発電、ソーラー発電は内蔵充電電池へ充電
スピーカー	口径50mm×1(8Ω)
実用最大出力	500mW
周波数	AM：522～1710kHz FM：76～99MHz
アンテナ	AM：内蔵フェライトバーアンテナ FM：ロッドアンテナ
ライト	白色LED×1灯(全光束40lm 照度700lx/50cm)
接続端子	充電：USB-C端子 給電：USB-A端子
給電	DC5V 500mA
内蔵充電電池の充電時間	手回し発電：約2時間(120回転/分 理論値) 充電コード：約1.5時間 ソーラーパネル：約25時間 ※いずれも残量ゼロからフル充電まで
持続時間	乾電池(新品)使用時：AMラジオ/約19時間 FMラジオ/約18時間 LEDライト/約8時間 内蔵充電電池使用時：AMラジオ/約9時間 FMラジオ/約8.7時間 LEDライト/約5時間 手回し発電：AMラジオ/約13分 FMラジオ/約13分 LEDライト/約20分 (1分間120回転の速さで10分間回した場合) ソーラー発電：AMラジオ/約4分 FMラジオ/約4分 LEDライト/約2分 (60分間直射日光に当てた場合)
外形寸法	幅140.7×高さ80.1×奥行38.9mm(突起物含まず)
質量	約250g(乾電池含まず)
付属品	充電コード(USB-C/USB-A端子)、保証書、取扱説明書

※内蔵充電電池の充電時間及び持続時間はどちらも目安であり、周辺環境、接続機種、使用状態などにより異なります。また、乾電池はアルカリ乾電池使用時、内蔵充電電池はフル充電時、ラジオは50%音量にて使用した場合の目安です。 ※外観及び仕様は改善のため予告なく変更することがあります。 ※本書で使用している図版は、実際の製品と形状などが一部異なる場合があります。

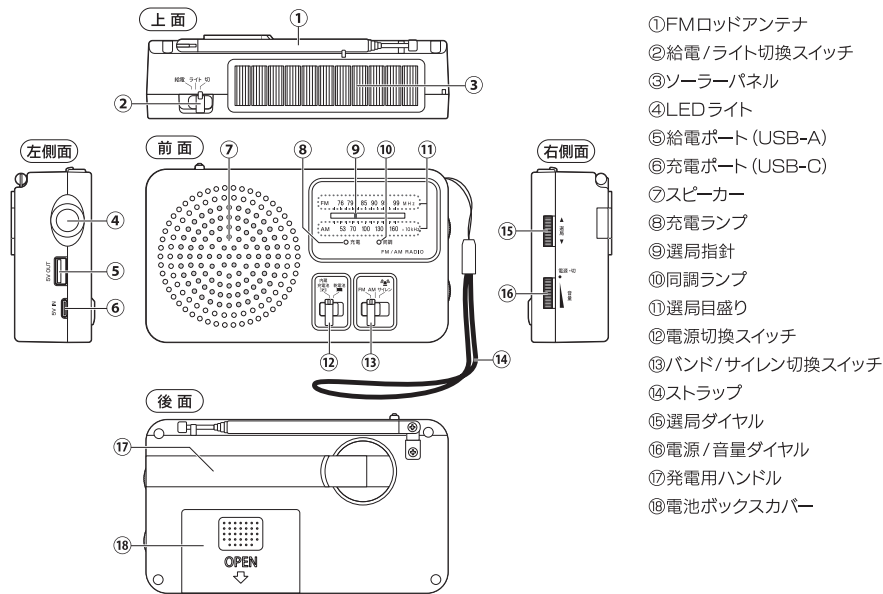
## お手入れのしかた

表面の汚れは柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは、ぬるま湯か薄めた中性洗剤を湿らせた布で軽く拭いた後、から拭きしてください。シンナーやベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので絶対に使用しないでください。



シンナー、ベンジン、アルコールは使用しない

各部の名称

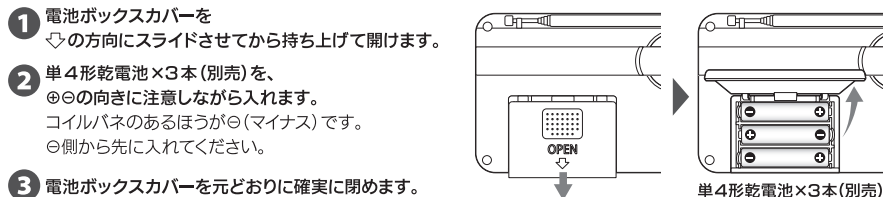


- ①FMロッドアンテナ
- ②給電/ライト切換スイッチ
- ③ソーラーパネル
- ④LEDライト
- ⑤給電ポート (USB-A)
- ⑥充電ポート (USB-C)
- ⑦スピーカー
- ⑧充電ランプ
- ⑨選局指針
- ⑩同調ランプ
- ⑪選局目盛り
- ⑫電源切換スイッチ
- ⑬バンド/サイレン切換スイッチ
- ⑭ストラップ
- ⑮選局ダイヤル
- ⑯電源/音量ダイヤル
- ⑰発電用ハンドル
- ⑱電池ボックスカバー

**ご注意**

- ストラップを取り外すことはできません。
- ストラップを持って本機を振り回さないでください。ストラップが切れたり、周囲の人や物にぶつかったりして、けがをしたり、破損するおそれがあります。

乾電池の入れかた



**ヒント**

- 乾電池の残量が少なくなると、ラジオの音が小さくなる、雑音が増える、LEDライトが暗くなるなどの症状が出ます。早めに3本とも新しい乾電池に交換するか、他の電源(内蔵充電電池)に切り換えてください。

本機を充電する(内蔵充電電池)

本機の充電には、

- ①発電用ハンドルで充電する
- ②充電コード(付属)を使って充電する
- ③ソーラーパネルで充電する

の3つの方法があります。

※乾電池を使って内蔵充電電池に充電することはできません。

●いずれの場合も、給電/ライト切換スイッチを「切」に合わせてください。

●電源切換スイッチは、「内蔵充電電池」、「乾電池」のどちらでも充電できます。

●充電が始まると、充電ランプが赤く点灯し、フル充電になると緑色に変わります(手回し発電時は発電用ハンドルを回しているときのみ点灯します)。

充電時間目安	
手回し発電	約2時間(120回転/分 理論値)
充電コード	約1.5時間
ソーラーパネル	約25時間

※左記は残量ゼロからフル充電までの目安です。使用環境などにより異なります。

**① 発電用ハンドルで充電する**

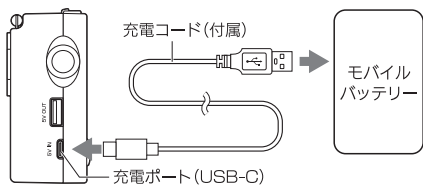
発電用ハンドルを最後までしっかりと広げて回します。ハンドルは右回し・左回しとも可能で、1分間に約120回転が目安です。

**ヒントとご注意**

- 力を入れすぎず、一定のスピードで回してください。
- ストラップに手首を通し、本体をしっかり握ってハンドルを回してください(その際、ストラップがハンドルにからまないようにご注意ください)。
- ラジオ受信時に回すと、雑音が入ることがあります。
- スマートフォンと本機を接続した状態でハンドルを回すと、スマートフォンに不具合が起こるおそれがあります。そのため、発電用ハンドルを回しながらスマートフォンを充電することはおすすめしません。スマートフォンとの接続を解除した後、手回しにて本機を充電し、改めて接続し直してください。

**② 充電コード(付属)を使って充電する**

付属の充電コードを使って本機とモバイルバッテリーなどをつなぐと充電が始まります。



**ヒント**

- 家庭用電源で充電するときは、USB-AC電源アダプター(別売:DC5V 500mA以上)を介して、本機と家庭用コンセントをつないでください。
- PD対応のUSB-AC電源アダプターも使用できます。

**③ ソーラーパネルで充電する**

ソーラーパネルを太陽に向けると充電が始まります。

**ヒントとご注意**

- 屋内でも窓際など太陽光を感じる場所なら充電可能です。
- 充電効率は天気や日光の強さによって異なります。

ラジオを聴く

- 1** 給電/ライト切換スイッチを「ライト」または「切」に合わせます。「給電」に合わせるとラジオは聴けません。
- 2** 電源切換スイッチをお使いになりたい電源に合わせます。
- 3** バンド/サイレン切換スイッチをFMまたはAMに合わせます。「サイレン」に合わせると大音量のサイレンが鳴りますので十分ご注意ください。
- 4** 電源/音量ダイヤルを下に回して電源を入れます。カチッと音がして電源が入ります。この時点では、音量は控えめにしてください。
- 5** 選局ダイヤルを回して、お聞きになりたい放送局を受信します。良好な状態で受信すると同調ランプが点灯します。
- 6** 電源/音量ダイヤルを回して音量を調節します。音量の上げすぎにご注意ください。
- 7** 終了するときは、カチッと音がするまで電源/音量ダイヤルを上に戻します。電源が切れます。

**ご注意**

- 内蔵充電電池でご使用の際は、「本機を充電する」をご参照のうえ、十分に充電してから操作してください。
- ラジオを聴いているときに、発電用ハンドルまたは充電コードを使って本機を充電すると、受信しにくくノイズが入ることがあります。

受信状態を良くするには

- AM放送の場合  
AMアンテナは本機に内蔵されています。本機の向きを変えて調節してください。
- FM放送の場合  
FMロッドアンテナを伸ばし、アンテナの角度や、本機の向き・場所を調節してください。

**ご注意**

- FMロッドアンテナは伸縮と上下方向の角度調節はできますが、横方向には回転しません。無理に回そうとすると破損するおそれがありますので十分ご注意ください。

ワイドFM (FM補完放送) について

ワイドFMとは、AM放送局の放送区域において、難聴対策や災害対策のため、新たにFM放送用に割り当てられた90.1~99MHz周波数帯域を用いて、補完的にAM番組を放送することです。ワイドFMの開始時期、放送局、使用周波数、聴取可能エリアなどは地域により異なります。詳細は各地域のラジオ局ホームページなどをご覧ください。

スマートフォンを充電する

**ご注意**

- 充電を始める前に、反対面の「スマートフォンを充電するときの注意」をよくお読みのうえ、操作してください。
- 本機ではスマートフォンのフル充電はできません。あくまで緊急時のご使用となります。

- 1** 下図を参照して本機とスマートフォンを接続します。

スマートフォンの充電用端子がUSB-C以外の場合は、お使いの機器に適合したコネクター(別売)を介して本機と接続してください。

充電時間目安

充電電池使用時	約50分でバッテリー残量5~10%増加
乾電池使用時	約1時間でバッテリー残量2~5%増加

※上記は目安です。使用機種、環境により異なります。

ヒントとご注意

●充電が始まらないときや途中で止まってしまうときは、乾電池または内蔵充電電池の電池残量が少なくなっている可能性があります。給電/ライトスイッチを「切」に合わせた後、充電コードを取り外し、乾電池の交換、または内蔵充電電池を充電した後、改めてステップ①からやり直してください。

LEDライトの操作

給電/ライト切換スイッチを「ライト」に合わせると、左側面のLEDライトが点灯します。

- LEDライトが点灯しないときは、乾電池を新品に交換するか内蔵充電電池をフル充電にご確認ください。
- 使い終わったら給電/ライト切換スイッチを必ず「切」にしてください。

**ご注意**

- ライトをのぞき込んだり、至近距離から人やペットに向けて照射しないでください。視力に悪い影響を及ぼすおそれがあります。

サイレンの操作

バンド/サイレン切換スイッチを「サイレン」に合わせると、サイレンが鳴ります。

- サイレンが鳴らないときは、電源切換スイッチの位置に応じて、乾電池または内蔵充電電池の電池残量が十分にあるかをご確認ください。

**ご注意**

- サイレンは非常緊急時を除いて使用しないでください。試験的に使用する場合は周囲に人がいないことを確かめるなど、迷惑をかけないようにご注意ください。